



2月22日開催 東地申第47号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

【東京車掌区】団体交渉を行う！ その1

【相互運用】

1. 担当業務間の相互運用に関して東京車掌区における計画を明らかにすること。

【回答】:社員の運用については、就業規則に則り取り扱うこととなる。

◆現時点で東京車掌区における相互運用について示せるものはあるのか。

◆運輸区の発足は決まっているのか。

組合

会社

◆現段階で示せるものはない。

◆準備ができ次第、必要な教育や訓練は行っていく考えである。

◆車掌区で運用をするのは課題が多いと考えている。運輸区発足など変化点で準備をしていく考えである。

◆2018年12月に社員説明したが、準備出来次第提案していく考えである。

【行路関係】

1. 車内秩序維持と防災・防犯の観点から、サンライズ瀬戸・出雲号については東京～熱海間下り3名以上・上り2名以上の乗務とすること。

【回答】:乗務体制については、車内における業務内容を勘案しており、現状の乗務体制で対応可能と考えている。

◆サンライズ瀬戸・出雲号は寝台列車であることから特殊な列車である。東京～熱海の改札は重要だと考えている。

◆個室が多いことや、異常時の避難誘導も重要となる。訓練も必要である。

◆座席整理表の記入など重要な業務を担っている。

◆上りは1人乗務であるがお客さま案内などの観点から2名以上とするのが望ましいと考えている。

◆発車時刻が現行より10分繰り上がるが、入線時間はどうなるのか。

組合

会社

◆運転・客室・改札担当ともに重要である。改札担当は横浜までで十分対応できると考えている。

◆運転士・車掌と連携して必要な訓練を行い、一人ひとりの異常時対応能力を高めていく考えである。様々なシナリオの訓練など、考えていく。

◆東京～横浜の改札については必要な業務量として設定している。今後も状況はみていく。

◆乗務日報を確認しているが、未巡回については発生をしていないという認識である。また、小さなトラブル等についても把握しているが現状で対応できるものと考えている。

◆入線時刻は21:26となり、現行より停車時間は1分減るが24分確保している。熱海駅の到着時刻は変更ない。



2月22日開催 東地申第47号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その2

2. 特急「踊り子」「湘南」の乗務体制については全区間複数乗務とすること。また、臨時で改札行路をつけること。

【回答】:新たな着席サービス導入に伴い想定される業務量等を勘案し、効率的な業務執行体制として

◆提案では踊り子については、東京～小田原、湘南については東京・新宿～大船・藤沢以遠は基本として1人乗務であるが、考え方はあるのか。

◆1人乗務区間に対して、何か対策はあるのか。

◆臨時列車の乗務体制はどうなるのか。

◆新着席サービス導入により、状況は変化すると考えることから、引き続き推移をみて欲しい。

組合

会社

◆踊り子については小田原まで2人乗務、湘南については大船・藤沢までは2人乗務を基本として考えている。これは必要な業務量を勘案して設定している。

◆新着席サービスに開始後は支社社員の添乗や警備員の乗車を考えている。新着席サービス定着後は業務量調査を行う考えである。

◆定期列車と同様の考え方である。9両時は小田原まで、14両時は小田原～熱海間を便乗とし、熱海から本務と考えている。

◆新着席サービス定着後、業務量等の推移についてはみていく考えである。

3. 東北本線上野～大宮間の乗務行路を廃止した理由を明らかにすること。また、異常時においてその区間を乗務する考えがあるのか明らかにすること。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。また、東京車掌区における東北本線の乗務は、上野駅までの乗務が基本となる。

◆上野～大宮間の乗務行路がなくなった理由は何か。

◆異常時に乗務することはあるのか。

◆臨時列車での乗務はあるのか。

組合

会社

◆高崎線・宇都宮線の列車本数削減によるものである。上野駅から出発する昼間帯の列車がないこと、上野東京ライン開業時異常時などリスク管理の面から乗務していたが、大きな問題は発生していないこと、拘束時間の短縮の観点から上野～大宮の乗務は設定していない。

◆上野に乗務員区所があることから、基本的にはないと考えている。指導担当が乗務する可能性はある。

◆臨時列車については乗務することになる。



2月22日開催 東地申第47号 2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その3

4. 平日111行路、東京における便1662E～客5031Mの乗継時間を拡大するため、以下の通り行路を持ち替えること。

- ・平日111行路3028Mで東京到着後、125行路の改3075Mを東京～大船間乗務し、大船から東京まで便乗後、客5031M乗務とする。
- ・平日125行路は1881E～1896Eを平日117行路1865E～1890Eと持ち替え、以降111行路1627Eに乗務し平塚から便乗で国府津へ、国府津から1944E担当とする。
- ・平日117行路の乗務開始列車は平日125行路1881E～1896Eと持ち替える。

【回答】：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆持ち替えは可能か。

◆5031M の客室担当は異常時であっても切らないこと。

組合

会社

◆現場からも意見は聞いている。申し入れ通りではないが変更している。

◆基本的には客室行路については異常時であっても切ることではない。

客室担当は異常時であっても基本的には乗務させることを確認！

5. 平日111行路の始業時刻が8:47と早いため、平日22行路の(翌)1542Eで東京到着後、1562Eを上野まで担当とし、上野から1555Eを東京まで担当することで始業時刻を繰り下げること。

【回答】：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆持ち替えは可能か。

組合

会社

◆8時台の出勤については特段早いという認識はない。提案時の考えとして拘束時間を短くしたいという思いから設定をしている。区所と検討を行い、申し入れ通りではないが変更はしている。結果として出勤時間は遅くなっているが、拘束時間が長くなっている。



ホームページ



Twitter

2月22日開催 東地申第47号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その4

6. 平休123行路は乗務キロが増大しているため以下の通り行路を持ち替えること。
- ・休日123行路(翌)熱海～小田原間を便乗とし、126行路1838Eを担当とする。
 - ・休日126行路(翌)小田原～東京間を便乗とし、東京から26行路1857E～1872Eに持ち替える。
 - ・休日26行路(翌)東京からの乗務列車を123行路1527E～1584Eと持ち替える。
 - ・休日116行路(翌)1548Eの便乗を国府津～東京間とし、東京～上野間を乗務担当とする。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆乗務キロが伸びているので改善できないのか。

組合

◆乗務距離は502.3キロと他の行路と比べて長いという印象はない。区所から意見はない。

◆便乗も入れると熱海3往復となることから改善を求める。

会社

◆意見としては承る。乗務員からもヒアリングは行う考えである。

7. 113行路は平平・平休・休平・休休とも長時間拘束となるため、以下の通り行路を持ち替えること。
- ・平日113行路3002Mで東京到着以降を117行路の改3077M以降と全て持ち替える。
 - ・平日117行路1890Eで東京到着以降を113行路の1931E以降と全て持ち替える。
 - ・休日113行路3002Mで東京到着以降を117行路の1925E以降と全て持ち替える。
 - ・休日117行路1925Eで東京到着以降を113行路の1623E以降と全て持ち替える。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆差し替えはできないのか。

組合

◆113行路はサフィール踊り子に乗務することから、伊東での行先地の時間が延びている。拘束時間を短くする努力はしている。

◆提案時の泊地から変更したのか。

会社

◆変更している。

8. 出先地における着順、発順を揃えるため、休日125行路735Mと休日126行路741Mを持ち替えること。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆持ち替えは可能か。

組合

◆睡眠時間と拘束時間の観点からも必要な時間が確保されていることから、申し入れ通りの差し替えは行っていない。行路内容については若干の変更はある。

会社



ホームページ



Twitter

2月22日開催 東地申第47号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その5

9. ゆとりのある行路内容とするため、以下の行路を持ち替えること。

- ①休日226行路1841S～2140Sを他区と持ち替えること。
- ②休日226行路741S～1040Sを休日227行路773S～1028S と持ち替えること。

【回答】:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

◆持ち替えは可能か。

◆休休の227行路は乗務キ口が増えているため改善すること。

組合

会社

◆①については区所からも強い要望があった。しかし、他区との持ち替えを行うと睡眠時間と食事時間が足りなくなるため、自区での持ち替えを行っている。

◆②持ち替え先の行路の食事時間が短くなることにより、検討はしていない。

◆キ口の制限はないが、効率のよい行路を作成している。拘束時間を短くする考えは変わらない。

10. 平日226行路(翌)の616Sの逗子駅入線時刻を明らかにすること。また、長時間停車する場合はドア開扉を10分前とすること。

【回答】:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して作成している。

◆逗子駅の入線時刻を明らかにすること。

◆内規では入線後ただちにドア開扉とあるが、10分前ドア開扉とできないのか。

◆ドア開扉の時間を10分前とすることで、睡眠時間の拡大が図れると考えている。

組合

会社

◆6時20分30秒である

◆逗子駅でのお客さまのご利用実態や駅からの要望もあり変更することは難しいと考えている。

◆終電の繰り上げにより、睡眠時間については数分という認識ではあるが拡大は出来ている。



2月22日開催 東地申第47号 2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その6

11. 食事を目的とした乗務の中断の拡大のため、徒歩時分を除いた実質時間を30分以上確保すること。

【回答】：乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

◆平日114行路34分、休日118行路40分、休日222行路35分であり、徒歩時分を考慮するとほとんど時間がない。食事時間の拡大はできないのか。

組合

会社

◆一般線区についてはできる限り確保していく努力はしている。稠密線区について、規程上問題はないがこれ以上の拡大は難しいと考えている。

ダイヤ改正PTについて議論を行う！

◆ダイヤ改正 PT があるが現場の意見はどのように聞いているのか。

組合

会社

◆区内での議論は区所の計画担当によって支社に報告が上がっている。それに基づき区所の管理者と相談をしている。PT メンバーと運用課が直接のやり取りは現状行っていない。

◆現場の意見が反映されていないと感じている。乗務員からも意見は聞いて欲しい。

◆乗務員のヒアリングなども検討していく考えである。

12. 2021年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックにおける東京車掌区の乗務体制を明らかにすること。

【回答】：現時点で明らかにできるものはない。

◆何か示せるものはあるのか。

組合
会社

◆輸送計画は現時点決まっていない。ダイヤが決まり次第、準備を行う。

【設備・教育関係】

1. お客さまサービスの観点から東京駅横須賀・総武地下ホーム上に指定席券売機を設置すること。

【回答】：現行の指定席券売機で対応可能と考えている。

◆設置計画はあるのか。

組合
会社

◆現時点ではない。案内のシールなど工夫して対応は行っている。今後のご利用実態については引き続きみていく。



2月22日開催 東地申第47号

2021年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ 【東京車掌区】団体交渉を行う！ その7

2. 成田空港駅で発生したホーム柵故障による故障通告が運転士のみで通告された事象や田浦ランプが復位されなかった事象など多くのトラブルが発生している。これらトラブルが発生しないよう、対策を講じること。また、事象発生に対する教育・訓練を定例的に行うこと。

【回答】:引き続き状況を把握していくとともに、関係箇所と調整していく。また、必要な教育・訓練は実施していく考えである。

◆支社としてこの事象は把握しているのか。また、原因について分かることはあるのか。

組合

◆支社としても把握している。成田空港駅での事象は無線連携装置の一時的な不具合、田浦ランプの事象はリセット信号が出ているが、原因の特定のためにメーカーで調査をしている。

◆今後どのような訓練を予定しているのか。

会社

◆その時々によって異なるが、同じ事象を全員にやるよりは様々なシチュエーションの訓練など検討していく考えである。

3. 大船運輸区の寝室について、ホコリや汚れが溜まった状態が長期間続いたことについて、原因と対策を明らかにすること。そして、この問題を鑑み、東京車掌区の社員が宿泊する全ての寝室について、清掃契約を結び、衛生状態の維持・向上を図ること。

【回答】:必要な設備の整備は行っていく考えである。なお、他支社の設備については、関係箇所に伝えていく。

◆支社として把握しているのか。

組合

◆支社としても認識をしている。横浜支社にも伝えている。

◆質の良い睡眠のためにも、何か問題があれば関係支社には伝えて欲しい。

会社

◆問題があれば当直などに申告してほしい。関係箇所・支社には伝えていく考えである。

【営業関係】

1. 特急「成田エクスプレス」において、訪日外国人向けの特別企画乗車券類や座席未指定券などをご利用のお客さまに指定席未交付が多いことから、指定席の事前交付を徹底すること。あわせて新型コロナウイルス感染防止とトラブル防止の観点から、お客さまに指定席の購入方法と指定席券売機の操作方法を周知すること。

【回答】:必要な周知は行っていく考えである。

◆何か対策はあるのか。

組合

◆検証交渉でも議論したが、成田空港での案内など行っている。引き続き状況はみていく。

◆古い情報のポスターや案内があるので改善はして欲しい。

会社

◆営業部にも伝えていく考えである。